

# 国民栄養計画（2017～2030年）

アジア調査部中国室研究員

劉家敏

03-3591-1384

jiamin.liu@mizuho-ri.co.jp

## 【要点】

- 中国国务院弁公庁は、7月13日に「国民栄養計画（2017～2030年）」（中国語名「国民营养计划（2017-2030年）」、以下「計画」）を発表した。
- 中国では、経済発展に伴い国民の栄養・健康状態の顕著な改善がみられる一方で、所得格差等が原因で栄養不足と栄養過多が併存しており、栄養関連疾患も多発している。栄養という側面から国民の健康増進に資する制度・法規・政策体系等の整備を進め、2030年までに上述した問題の大幅な改善を図るために発表されたのが、この「計画」である。
- 「計画」では、2020年、2030年までの数値目標が設定され、7つの実施戦略と6つの重大行動が示された。7つの実施戦略とは、①栄養関連法規・政策・標準体系の健全化、②栄養改善に関わる各種能力の増強、③栄養・食品安全に対するモニタリング・評価の強化、④食品栄養関連産業・健康産業の発展、⑤伝統的な食養生関連サービスの発展促進、⑥栄養・健康に関する基礎データの共同利用の強化、⑦栄養・健康に関する知識の普及、である。6つの重大行動とは、①生後1,000日までの早期栄養・健康行動（妊娠前後の栄養評価と食事指導の実施、母乳率の引き上げ、乳幼児向け食品の質的・安全性向上等）、②学生の栄養改善行動（栄養バランスの取れた食事の指導、体重超過・肥満への関与等）、③高齢者の栄養改善行動（高齢者の栄養状況に対するモニタリング・評価の実施と高齢者の様々なニーズを満たすための栄養改善措置の制定、高齢者向け栄養・健康管理制度や介護制度の整備等）、④臨床栄養行動（臨床栄養制度の整備と改善、入院患者の栄養状況に対する検査・評価・診断・治療の実施、栄養改善による栄養性慢性疾患の防止・治療、特殊医療用配合食品と食事療法の規範化・応用の推進等）、⑤貧困地域における栄養関与行動（健康増進による貧困脱出への「栄養関与」の取り込みと地域特性に応じた栄養・食事指導、重点グループを対象とした「栄養関与」の実施等）、⑥食事と運動のバランス維持行動（「減塩・減油・減糖と口腔・体重・骨格の健康」〔「三減三健」〕といった健康的な生活方式の推進、運動習慣者への栄養指導強化と運動効果の改善等）、である。

## 【構成(概要)】

「国民栄養計画（2017～2030年）」

（国弁発[2017]60号）

成立日：2017年6月30日、発表日：2017年7月13日

1. 指導思想・基本原則・主要目標：国民の健康を中心に据えることを堅持し、栄養・健康に関する知識の普及と関連サービスの最適化、栄養・健康関連制度・環境の整備と改善、関連産業の発展に重点を置き、国民のライフサイクルや健康の全過程で栄養・健康に着目し、栄養を考慮に入れた健康政策を実施することを指導思想とし、「政府主導、科学的発展、革新・融合、共同建設・共同利用」を堅持するとの基本方針の下、2020年までに5歳以下の乳幼児の貧血率を12%以下、6カ月以下の乳児の完全母乳率を50%以上に、2030年までにそれぞれを10%以下、60%以上にすることや、都市部と農村部の学生の身長差の縮小、学生の肥満率の上昇抑制、国民の1人当たり1日平均食塩摂取量20%減、等を主要目標とする。
2. 実施戦略：①栄養関連法規・政策・標準体系の健全化、②栄養改善に関わる各種能力の増強、③栄養・食品安全に対するモニタリング・評価の強化、④食品栄養関連産業・健康産業の発展、⑤伝統的な食養生関連サービスの発展促進、⑥栄養・健康に関する基礎データの共同利用の強化、⑦栄養・健康に関する知識の普及。
3. 重大行動：①生後1,000日までの早期栄養・健康行動（妊娠前後の栄養評価と食事指導の実施、母乳率の引き上げ、乳幼児向け食品の質的・安全性向上等）、②学生の栄養改善行動（栄養バランスの取れた食事の指導、体重超過・肥満への関与等）、③高齢者の栄養改善行動（高齢者の栄養状況に対するモニタリング・評価の実施と高齢者の様々なニーズを満たすための栄養改善措置の制定、高齢者向け栄養・健康管理制度や介護制度の整備等）、④臨床栄養行動（臨床栄養制度の整備と改善、入院患者の栄養状況に対する検査・評価・診断・治療の実施、栄養改善による栄養性慢性疾患の防止・治療、特殊医療用配合食品と食事療法の規範化・応用の推進等）、⑤貧困地域における栄養関与行動（健康増進による貧困脱出への「栄養関与」の取り込みと地域特性に応じた栄養・食事指導、重点グループを対象とした「栄養関与」の実施等）、⑥食事と運動のバランス維持行動（「減塩・減油・減糖と口腔・体重・骨格の健康」〔「三減三健」〕といった健康的な生活方式の推進、運動習慣者への栄養指導強化と運動効果の改善等）。
4. 組織的遂行の強化：リーダーシップの強化、資金投入の保障、宣伝強化、国際協力の強化等。

\* 中国語全文は、[http://www.gov.cn/zhengce/content/2017-07/13/content\\_5210134.htm](http://www.gov.cn/zhengce/content/2017-07/13/content_5210134.htm)

から入手可能（2017年8月25日アクセス）

以 上

●当レポートは情報提供のみを目的として作成されたものであり、商品の勧誘を目的としたものではありません。本資料は、当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成されておりますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。また、本資料に記載された内容は予告なしに変更されることもあります。